

令和5年度第10回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和6年1月30日(火)
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 津川裕恵
委員 坂田由美子
委員 林田新也
- 5 欠席委員 なし
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 小林信一 指導主事
西和佳子 指導主事
栗木清智 課長
吉岡敏夫 課長補佐
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 牧野淳一 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

○中島栄治 教育長

それでは、第10回教育員会議を始めます。

私も年明けに新型コロナに感染しまして辛かったです。学校でも新型コロナ・インフルエンザが蔓延しています。私も友人に感染させてしまい、大変申し訳なかったのですが、他人に感染させてしまうということに対してまだまだ注意して生活しなければならないと感じています。

高校入試についてですが、2月1日が推薦・専願のピークになります。今は半数が推薦・専願で決まっています。その後一般入試があり、最後は2次募集、3月の終わりまであります。長期間になりますが、健康維持に努めていただくよう学校に周知したいと思います。

次に会議録署名者の指名です。津川委員、林田委員よろしいでしょうか？
では、よろしくお祈いします。

前回会議録の承認です。前回会議録について何かご意見はございませんか？

<意見なし>

ご承認ありがとうございます。

続きまして日程1、私の動静報告です。

1 2月27日 企業連から社会貢献活動贈呈式。

1月 4日 仕事始め式及び庁議は新型コロナ感染のため欠席しております。

1月 5日 教育支援委員会についても欠席いたしました。

1月 6日 市民健康カントリーマラソン。この日から体調が回復しましたので出席しております。反省点としては、こちらからの周知不足で中学生の参加が少なかったことです。来年度は周知に努めて参加者を増やしたいと思います。小学生はサッカー・野球等のクラブ活動団体の参加がありました。市商工会などの出店があり、子ども達に良い思い出が出来たと思います。

1月 7日 市消防団出初式。西合志南中学校で行われました。午後から二十歳を祝う会。今年の印象は参加者が整然と静かに聞いていたなということでした。イベントで市の特産物などのプレゼントがありましたが、当選しても大喜びせず真面目に貰っていました。

1月 9日 吹奏楽団「響」の方が来庁されました。午後から市校長会議を行っております。校長会ではまず、企業連からのLED誘導灯寄贈の紹介を行いました。挨拶として能登地震・感染症対策についてお話しております。現在の中学1年生が5歳の時に熊本地震が起きています。記憶はどんどん薄れます。やはり有事の際の自助・共助など、これを機にもう一度学校でも考えていただきたいと伝えています。また、感染症対策については受験生だけでなく他学年についても同じ学校にいるわけですから、感染しないという意識を高める取り組みをお願いしたところです。人事異動については、学級数の変更等も今後起こる可能性があるのでリアルタイムの把握をお願いしたところです。後期後半についてということで、私が校長時代ですが、この時期になると来年度はあの子と一緒にいたいとか、なりたくないとか様々な声が聞こえてきます。そんな時は進級・進学を区切りに「今までありがとう」「今までごめんなさい、これからもよろしく」の取り組みを行い、心構えや準備をさせて欲しいと話しています。以上が校長会の報告です。

1月10日 管内教育長会議。この報告もさせていただきます。最初に熊本県総括審議員市町村局長から講話があり、厳しい教職員状況だが、県としては誰一人取り残さない教育を推進したいとお話がありました。その後、成尾所長から不祥事防止ということで、菊池管内で起こった転居に伴う虚偽報告の件をお話しされました。今後の不祥事防止対策として管理職の意識変容、具体的には校長・教頭の指導や励ましが効果的に行われ、先生たちが成長しているか検証して欲しいという事でした。その指導がそのままトラブルとなって、パワハラ等に繋がらないように、また、そのような事例があれば市教委と情報共有をお願いするとのお話がありました。次に、県教育長の新年挨拶として「だれ一人取り残さない学びの場の保証（いじめ不登校対応、特別支援教育の充実）」「子どもたちが主体的に学ぶ力の向上とグローバル人材の育成」「子どもの夢を育み教員が活躍できる学校づくり」「危機管理の徹底・防災教育の徹底」の4点のお話があったそうです。本市ではこの項目をどのように具現化していくか、本市では何ができるか整理をしたいと思っています。次に学校教育活動の進捗について、後期後半に向けて今年度の課題は何だったか、課題解決に向けて具体的に何に取り組んだのか、その取り組みでどのような成果があり課題は無いかの検証をお願いするとの事でした。次に、人事異動関係について第2回異動ヒアリングの実施、また、来年度の新規採用教職員の半数は新大卒の現場経験がない方たちが直ぐに担任を持つことになると思います。その時に一緒に寄り添って成長させてほしいという事でした。最後に管理関係の説明がありました。

1月12日 熊本高専研究教育地域連携フェア。高専が立地する地域との交流・連携を深める目的で行われ、私も学長とお話しましたが、高専の就職率はとても高く、今後もTSMCなどの半導体産業進出もあるため、それに向けたカリキュラムも考えているとの事でした。

1月13日 合生地区新春どんどやに行きました。

1月15日 庁議。

1月16日 菊池郡市医師会西部例会。内容については、健康診断時の着・脱衣についてでした。医師会としては正確な健診を行うために、必要な場合は脱衣を求めるとの事でした。教育委員会としては思春期を迎える児童生徒、又

はその保護者に対して健診時の着・脱衣の考え方を周知したうえで、どうしても抵抗がある方に対するの対応を考えていく必要があると思いました。

1月17日 熊本県文化財保護協会第8回研修。

1月19日 議会全員協議会。夕方から市PTA連絡協議会懇談会。委員様にはご参加いただきありがとうございました。

1月20日 市ことのはコンクール表彰式。こちらについてもご参加ありがとうございました。

1月21日 県下小中学生剣道基本競演大会。

1月23日 第2回教育長・校長異動ヒアリング。

1月24日 臨時議会。

1月25日 合生コミュニティ人権学習会。

1月26日 管内現職・退職校長会総会。

1月28日 合志吹奏楽団「響」定期演奏会。

以上、私からの報告です。何かご質問ありませんか？

それでは、報告事項に移ります。2月の行事予定についてお願いします。

○草場博志 教育審議員

2月の行事予定についてご説明します。

2月 1日 高校入試前期選抜試験。同日、熊本県市町村教育委員大会が熊本テルサで開催されます。また、市の行事として地域学校協働活動に関する講演会が開催されます。

2月 3日 市人権フォーラム。

2月 5日 管内教育長・校長合同会議。

2月 6日 市校長会議。

2月13日 第3回教育長・校長異動ヒアリング。

2月20日 教育長・校長人事評価期末面談。

2月22日 市初任者研修報告会。また報告会に引き続き市教育論文表彰式を行います。

第11回の市教育委員会議は2月29日を提案します。以上です。

○中島栄治 教育長

2月27日に次回の教育委員会議を予定しておりましたが、市議会一般質問が入りましたので、29日に教育委員会議を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか？

<全委員了承>

○中島栄治 教育長

ありがとうございます。では、行事関連でご質問はありませんか？

次に移ります。令和6年度学校教育努力目標（素案）について説明をお願いします。

○草場博志 教育審議員

令和6年度学校教育努力目標（素案）についてご説明しますが、この場だけでは熟読が困難かと思いますので、ご自宅で再度確認いただき、次回の教育委員会議の際にご意見をいただければと思います。

令和6年度の素案については、本年度学校訪問等でお願いしてきた内容を具体的実践項目として明確にした点が特徴です。また今年度重点取組としていた隅付括弧部分を実践項目に移して整理しております。具体的実践項目で本年度は「・」で示されている部分を来年度は「○」又は「◎」で示し、学校に更に明確に取り組んでいただくように変更しております。右下の具体的数値（目標値）については市総合計画第2次基本構想に基づいて設定しました。以上です。

○中島栄治 教育長

令和6年度努力目標（素案）について説明がありましたが、何かご質問はありますか？内容についてご確認いただき、何かありましたら次回教育委員会議でお話いただきたいと思えます。では次に移ります。生徒指導について説明をお願いします。

○西和佳子 指導主事

不登校傾向児童生徒数についてご説明します。長期欠席者数については271名でした。小学生が66名、中学生が135名となっております。次に不登校傾向児童生徒数ですが、12月末で254名となっております。内訳は小学生93名、中学生161名です。小学校低学年で増加傾向にあります。いじめの認知件数については新規で5件報告がっております。小学校で4件、中学校

で1件です。累計では17件となっています。12月末で未解決事案が11件となっており、数は増えておりますが、学校で様々な関係機関と連携して取り組んでいただいております。12月の定例報告では、不登校の改善傾向がみられる児童生徒が3名報告されております。それからSSW、適応指導教室と連携しており、来年度学校に行ってみようかという児童生徒も出てきています。また、中学校3年の生徒に関しては、学校、適応指導教室と連携をしながら、それぞれの進路に向けても取り組みをいただいているところです。地道に学校や関係機関が連携を図り、その取り組みが少しずつ見えてきている時期でもあります。来年度に向けて学習の保障を学校にはお願いしていこうと思っております。以上です。

○中島栄治 教育長

まず長期欠席は、昨年12月末では昨年より若干回復傾向となっているが、不登校の方が非常に増えていると。最終的には3月までで、去年より増加するということが予想できるということですね？

○西和佳子 指導主事

はい。不登校傾向の子ども達の欠席が続けば、不登校になっていきます。

○中島栄治 教育長

いじめの認知件数の説明がありましたが、重要な事案とかがありますか？

○西和佳子 指導主事

現在は、学校で解決・対応はできています。どうしても難しい場合はご相談くださいと伝えており、心配なところは相談いただいております。

○中島栄治 教育長

今、相談があっている案件は何件ですか？

○西和佳子 指導主事

2件ありましたが、1件は経過観察中です。

○中島栄治 教育長

わかりました。全国的にコロナ禍で積極的に登校しないということが4年間で定着しましたので、簡単には改善できない傾向にはあると思います。リモートの活用はどれぐらいできていますか？

○西和佳子 指導主事

呼びかけはしておりますが、実際どの程度活用されているか正確な把握はできておりません。先生方には、いつでも対応していただけるようお願いをしています。

○中島栄治 教育長

本年度中にリモート活用状況の調査を行いましょうか？リモートを子ども達が使っているかどうか、使えたかどうか1回調査をして報告をお願いします。

何かご意見等ありませんか。

続きまして、市立小中学校卒入学式出席者及び告辞文について担当からお願いします。

○歌野雅文 課長補佐

小学校、中学校の卒業式入学式出席者及び告辞について説明します。

お手元の出席者一覧のとおりでよろしいかお諮りしたいと思います。

この通りでよろしければ学校に報告します。今後、各学校からご案内の通知文と、駐車券等が届きますので、よろしくお願いします。

併せて告辞文について確認いただき、修正等がございましたら私までご連絡ください。以上で説明を終わります。

○中島栄治 教育長

2月の校長会で最終決定する予定です。では、続いて合志市教育関連の財政状況について説明をお願いします。

○栗木清智 学校教育課長

学校教育課から説明します。

今回、合志市教育関連の財政状況についてお示ししました主旨は、本市は教育関連に非常に大きな予算を配分していることを関係者の方へお伝えし、それを保護者や市民の方とお話しする際にお伝えいただければと思っております。特に今後5年から10年間、教育関連で大きな予算を伴う事業が控えています。課題を含めて財政状況お話ししたいと思います。まず、学校施設関係です。課題をいくつかあげています。教育委員様には何度もお話してきましたのでご存知と思いますが、市内各学校校舎も建築後40年以上経過し老朽化しています。今後、長寿命化改良工事、建て替え等を行っていかねばいけません。また、人口の急増、35人学級制などで不足する教室の増築も控えています。

また、GIGAスクール構想が令和3年度から導入され、1人1台タブレット端末配付、また3年後にはタブレットの更新も控えております。また、このタブレット配備の関係で、ネットワーク環境構築、電子黒板も新しいものに変えています。近い将来、電子教科書に発展していくのかなというふうに思います。さらに、本市は平成25年に小中学校各教室へエアコンを導入しており、その更新の時期も迎えます。また、屋内運動場。体育館ですね。体育館、武道場これは災害時の避難所として指定されているものに空調設置を行う場合は国が補助を行うというスタンスを示されましたので、その補助事業で整備していきます。照明を全部LED化します。

次に、学校運営について適正な教職員の配置、また、開発が進んでいることでスクールバスの利用児童が増えます。ここにもまたお金がかかってきます。令和4年度の教育部予算は約30億円、これは市予算の約11%にあたります。

かなりのウェイトを占めています。また、今後は校舎関係に5年間で約40億円かかります。GIGAスクール関係でも年間約1億8千万円程度の費用が毎年継続的に発生します。学校運営に関わる予算も年間で8億円程度あります。学校給食については、新給食センターの建設が控えておりますのでその費用で、あくまで概算ですが37～38億円、また給食費の43%は市費からの支出で毎年約3億4千万円程度の支出があります。学校教育課としては以上です。また、後ほど生涯学習課、人権啓発教育課から説明がありますが、全体の総括として最終ページにまとめていますのでご覧ください。

○牧野淳一 生涯学習課長

それでは生涯学習課からご説明します。社会教育施設、スポーツ施設の環境を取り巻く諸課題ですが、人口が増加していますので、社会教育施設・スポーツ施設利用のニーズが増えてきており、施設が不足しているということがあります。また生涯学習施設の中には築後20年以上経過している施設がありますので、公共施設等総合管理計画に基づいた長寿命化を図る取り組みを行っていますが、突発的な故障が起きたりしており、その修繕経費がかかっております。次に、予約システムの整備ということで、現在はオンライン上での予約ができないということで、令和7年度から新たにシステムを入れ替え、オンライン受付ができるように準備を進めております。

次に体育施設です。総合運動公園が中九州横断道路の用地になるということで、多目的グラウンド野球場、テニスコート、弓道場について新たな代替地が必要です。現在、その代替地調整をしているところでもあります。また、中学校の部活動地域移行について、現在準備委員会を立ち上げて協議を行っているところです。課題をお話しましたが、施設関係の整備や長寿命化、施設管理面での課題が多いと考えております。生涯学習施設等の整備については、国庫補助金等がほとんどありません。ですので、一般財源と地方債を使用して整備を進めているということになります。整備だけでなく、その他にも管理運営などでランニングコストにも大きな費用がかかっています。生涯学習課からは以上になります。

○田中政吉 人権啓発教育課長

続いて人権啓発教育課関連経費についてご説明します。啓発教育班の経費につきましては今後5年間毎年約2,000万円で推移しております。

また、人権ふれあいセンター・合生文化会館の今後5年間毎年1,300万円で推移しておりますが、令和6年度に合生文化会館の長寿命化改良工事を計画しております。国庫補助を活用し全体工事費は1億4,000万円程度かかりますが、一般財源の持ち出しは3,600万円程度となります。

○中島栄治 教育長

最終ページに全体を取り纏めた経費が記載してありますのでご確認ください。ご質問や不明な点があれば各担当者へ聞いていただければと思います。以上で報告まで終わりましたが、全般的に何かご意見等ありませんでしょうか？

<意見無し>

それでは、以上をもちまして令和5年度第10回教育委員会議事を終わります。お疲れ様でした。

～ 午後2時59分 終了～